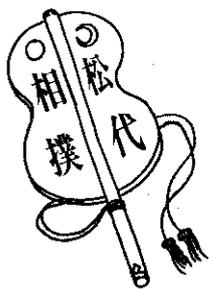




土俵入りをする東横綱 信濃川 昭関



## 15日間の熱戦に幕

東横綱に信濃川 (渋谷部屋)

西横綱に ○ 和 (金剛部屋)

恒例の松代相撲の千秋楽が、今年も松代小学校体育館で行われました。横綱の土俵入りやどんじりのこっけいなしぐさに、場内は歓声と笑いの渦に包まれていました。

### 主な内容

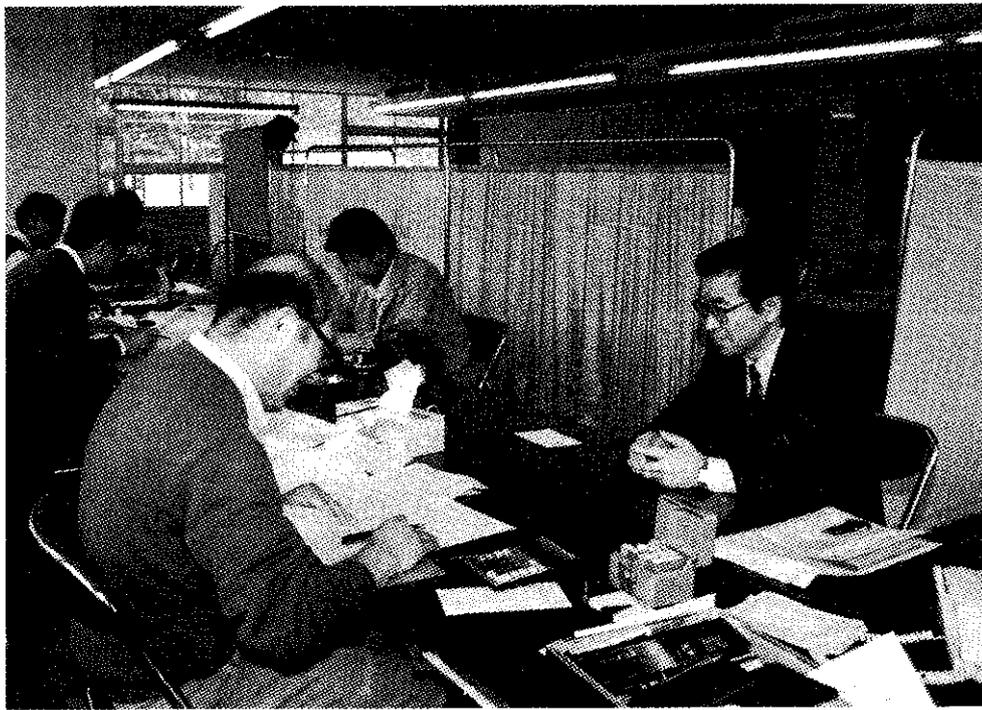
- 所得税確定申告のご案内 …… ②
- 松代の雪が世田谷区へ …… ④
- 青年研修に参加して …… ⑥
- みんなのトピックス …… ⑧
- 東京発 文芸 …… ⑩⑪
- お知らせ …… ⑫

# 所得税

忘れないでね!

# 確定申告

3月16日まで



平成3年分の所得税・町県民税などの申告受付・相談が2月17日から始まり、申告期限は3月16日までです。期間中に必ず申告してください。

役場の税務課では、期間中の混雑をなくすため、申告の相談を下記の日程表のとおり実施しますので、日程等をお確かめになり、申告に必要な書類と印鑑をご持参の上、会場へおいでください。当日の相談日には、世帯内の所得者全員の申告を受け付けしますので、ご協力をお願いいたします。

事業を営んでいる方のために2月19日と20日には、高田の税務署の職員による出張納税相談も行われます。また、税金が還付となる方の相談日は、22日午後から27日までとなっていますのでご利用ください。

所得税は、自分の所得の状況を最もよく知っている皆様自身が、税法に従って自分の所得と税額を正しく計算して申告・納税する「申告納税制度」を採用しています。昨年一年間の所得と税額を正しく計算し、忘れずに申告と納税を行ってください。

## 納税相談(確定申告)日程表

会場 役場第一会議室

月日	午前	午後
2月17日(月)	田野倉、仙納、苜平、池尻	小荒戸、太平、菅刈、田沢、千年
2月18日(火)	会沢、清水、桐山、蓬平、峠	大伏、孟地
2月19日(水)	小屋丸、池之畑、下山、海老、東山	蒲生
2月20日(木)	滝沢、苜島、寺田	室野
2月21日(金)	福島、竹所、儀明、奈良立、木和田原	松代1、20班
2月22日(土)	松代21、42班、名平	小荒戸、太平、菅刈、田沢
2月24日(月)	田野倉、仙納、苜平、寺田	蒲生、儀明
2月25日(火)	福島、峠、竹所、奈良立、木和田原	室野、池尻、千年
2月26日(水)	池之畑、下山、海老	会沢、清水、桐山、蓬平
2月27日(木)	孟地、片桐山、滝沢、中子、苜島	大伏

# 申告書は 自分で 記入しましょう

○税務署からの書類を見ながら記入していくと、簡単に申告書が作成できるようになっていきます。

“わざわざわしい” “面倒くさい” “と言わずに、一年中の所得の総決算に挑戦してください。



## 便利です！振替納税

確定申告による所得税の納期限は、申告期限と同じ3月16日です。期限内に納税をお願いします。

納税には安全で手数のかからない振替納税をお勧めします。

ご希望の方は銀行、若しくは農協の通帳と印鑑をご持参ください。通帳の代わりに口座番号を控えて来ていただくだけでも結構です。

## 消費税の申告と納税は 3月31日までに

消費税の確定申告と納税は、もうお済みでしょうか？  
個人事業者の確定申告と納税は3月31日までとなっています。消費税の課税事業者に該当する方は忘れずにお済ませください。商工会議所などでも税理士会などの協力を得ながら、確定申告の説明会を開催したり個別の相談にも応じております。



## 住民税申告相談日程表

会場 松代部落は役場第一会議室  
その他の部落は部落集会所

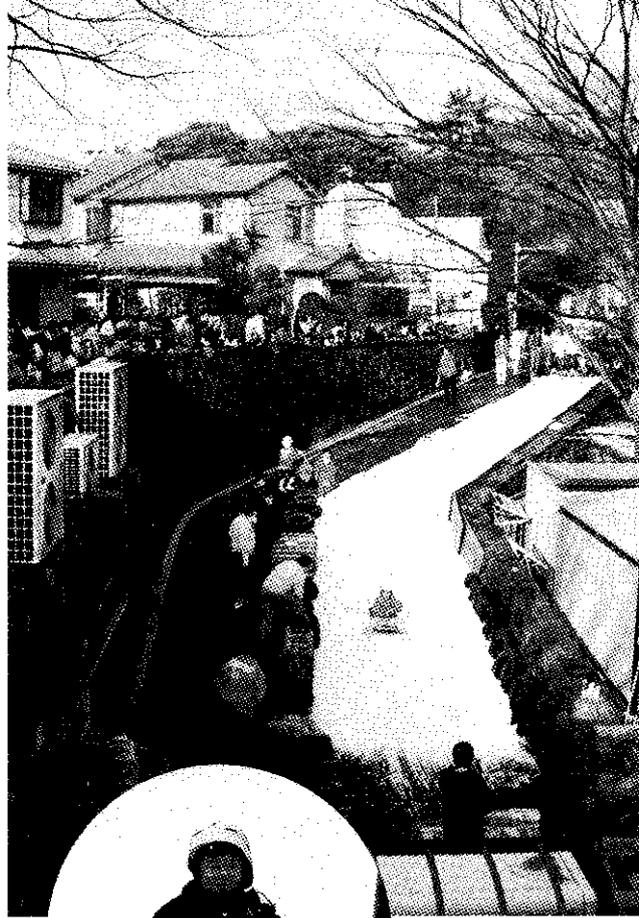
月日	午前	午後
2月28日(金)	松代1 10班	松代11 20班
2月29日(土)	松代21 30班	松代31 42班
3月2日(月)	峠、木和田原、竹所	室野
3月3日(火)	太平、福島、苧平 小荒戸、奈良立	清水、会沢、桐山 池尻、菅刈
3月4日(水)	寺田、儀明	千年
3月5日(木)	大伏、仙納、芋島	蒲生
3月6日(金)	滝沢、田野倉、孟地 片桐山	蓬平
3月7日(土)	池之畑、田沢、下山 海老	

# 税金を納めて豊かな国づくり

税に関する標語 関東信越国税局長賞 優秀賞受賞

佐藤佳代さん(松代中一)





▲ 雪の滑り台を楽しむ子どもたち

## 世田谷区に雪をプレゼント

# 大好評！ 白いお年玉

世田谷区の新年子どもまつり（十二日開催、世田谷区教育委員会主催）に、当町の雪が届けられました。子どもたちは珍しい雪に大喜び。雪の滑り台、かまくらなどは、終日子どもたちでにぎわっていました。

この企画は、「都会っ子に雪国の遊びを体験させたい」との世田谷区教育委員会からの話に、当町としても「交流がより深まり、町の宣伝にもなれば」と快諾し実現したものです。

雪は十トンタンク二台で運ばれ、前日のお昼に区役所職員の出迎える中、会場の区役所中庭に到着。雪は、同行した当町の職員やボランティアで参加して

くれた元気会の会員などにより、かまくらや滑り台に変身し準備万端に。

当日は約二万人の人出でにぎわい、特に長さ三十メートルの

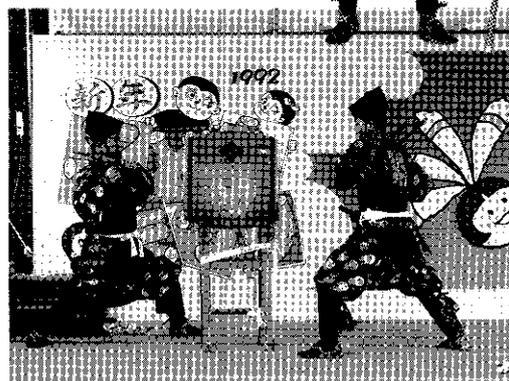


▲ 冬の陣恒例の「雪中相撲」も大人気、貴花田はいるかな？

▲ かまくらの前でハイポーズ



▲ 「エイエイオー」と氣勢を上げる村山さん



▲ 会場に松芋太鼓が鳴り響く

雪の滑り台には、長い行列ができるほど好評を博していました。当町からの参加者も、よろいかぶと姿でオープニングパレードに参加。また、メインステージでも松芋太鼓の鳴り響く中、村山達三さんを中心にパフォーマンスを繰り広げ、町や冬の陣の

宣伝に一役買っていました。

世田谷区との交流は、六年前に中学生が「雑居まつり」に参加したのをきっかけに、最近では「ボロ市」や「区民まつり」にも参加するなど交流が続いています。昨年は、同区の身体障害者学級の百人が当町の生涯学習センター（旧清水小学校）で合宿を行い、また、同区の教育長も当町を訪れています。

今回の雪のプレゼントなどを通して同区との結びつきが強くなり、年々交流が盛んになることを期待したいと思います。

# 町内書き初め展

# 受賞者と作品

特選

小塚 瞳 (儀明小一)

たたけ

柳 弘 (松代小二)

こより

山賀 由佳 (松代小三)

ゆき山

佐藤 千和 (松代小四)

はつ春

小塚 梓 (儀明小五)

年賀状

山賀 理恵 (松代小六)

若人の力

佐藤 佳代 (松代中一)

遠山の雪

関谷 望美 (松代中二)

初景色

室岡 真悠子 (松代中三)

天朗気清

準特選

関谷 佑太 (松代小一)

関谷 美夏 (松代小一)

柳 優花 (松代小一)

関谷 詠美 (松代小二)

市川 直優 (松代小二)

小塚 直人 (蓬平小二)

小塚 さやか (儀明小二)

関谷 学 (松代小三)

井上 大輔 (寺田分三)

山岸 一範 (蒲生小三)

高橋 ゆかり (松代小四)

佐藤 剛史 (奴奈川四)

市川 悟司 (松代小四)

池田 敦 (北山小四)

国民年金

保険料免除期間分は

ぜひ追納しましょー

国民年金には、生活保護を受けている方や、保険料を納めることが著しく困難であると認められた方などに対し、保険料納付を免除する制度があります。

しかし、免除された期間は、老齢基礎年金を計算する際、保険料を納めた場合の三分の一として計算されます。

このため、十年前の分までに限り、さかのぼって保険料を納めて不利な部分について穴埋めすることができます。

これを、保険料の「追納」といい、次により納めることとなります。

◎追納は、先に経過している免除月の分から順に行います。

◎昭和六十一年三月以前の免除期間については、当時の保険料額で納められます。

◎昭和六十一年四月以降の免除期間については、当時の保険料額に一定の乗率を掛けて算出した額を、その保険料に加算して納めます。

◎老齢基礎年金の受給権者は、追納をすることはできません。

高齢化社会を迎え、老後の生活設計も大切です。過去に保険料を免除されていたが、今は納めることができるようになったという方は、ぜひ追納することをお勧めします。

詳しくは、役場の国民年金係にお尋ねください。

◎昭和六十一年三月以前の免除期間については、当時の保険料額で納められます。

◎昭和六十一年四月以降の免除期間については、当時の保険料額に一定の乗率を掛けて算出した額を、その保険料に加算して納めます。

◎老齢基礎年金の受給権者は、追納をすることはできません。

高齢化社会を迎え、老後の生活設計も大切です。過去に保険料を免除されていたが、今は納めることができるようになったという方は、ぜひ追納することをお勧めします。

詳しくは、役場の国民年金係にお尋ねください。

小塚 美紀 (蓬平小五)

柳 正子 (松代小五)

佐藤 由希 (松代小五)

市川 誠子 (松代小六)

柳 憲司 (松代小六)

寺田 康宏 (松代小六)

仲村 いずみ (松代中一)

相沢 宏和 (松代中一)

佐藤 由佳 (松代中一)

小塚 あゆみ (松代中一)

小塚 勝巳 (松代中二)

中村 雅次 (松代中二)

松沢 悦子 (松代中二)

関谷 真希子 (松代中二)

山岸 利美 (松代中三)

鈴木 圭一 (松代中三)

小塚 文恵 (松代中三)

植木 たかし (松代中三)



▲ 赤城青年の家の前で参加者と一っしょに  
左から2番目が横尾さん

# 学ぶ青年の集いに

## 参加して

横尾賢治(時)

昨年、十二月六、八日の三日間、群馬県にある赤城青年の家で開かれた、青年団体指導者上級研修に参加させていただきました。

この研修では、青年を取り巻く諸問題について考えていくために、三分科会に分かれて話し合いました。私の所属した三班には、「青年とボランティア」というテーマが与えられました。このテーマで話し合うことにより、ボランティアの必要性、これからの活動方法を考えることをねらいとしているようでした。

全国の青年団体リーダーを対象とした「地域を拓く村づくり、まちづくり青年広場」が、昨年の十一月二十二日から二泊三日の日程で、国立能登青年の家(石川県)で開催され、当町からは松代の松沢正一さんが参加されました。また、同じく昨年の十二月六日から二泊三日の日程で、「半島青年の集い in AKAGI」が国立赤城青年の家(群馬県)で開催され、時の横尾賢治さんが参加されました。この研修会は文部省の主催によるもので、当町の青年団体「NERAおらい元気会」の中心メンバーとして活躍しているお二人は、県の代表として参加されました。その時の感想をご寄稿いただきましたので、ご紹介いたします。

まず最初に、自分たちが今まで行って来た活動内容を発表しました。いろいろ発表された活動内容の共通点は、どこの地域でも団体が活動しているということでした。また、話し合いが進むにつれて「自分たちが持っているだけではいけないもの」「これから何をすべきなのか」を深く考えさせられました。今回の研修のまとめとして、次のようなことが上げられました。

- 一、ボランティア活動というものは団体活動だけではない
- 二、相手に手を貸すだけがボランティアでない
- 三、自分たち以外の人が、老人や子供に気楽に手を貸してやれるような気持ちを持たせる活動をする

この研修会に参加して感じたことは、私たちも基本となる人づくりから始め、広く深い考えを持つる団体になりたいということでした。

平成3年

おし歯のない

よい歯の子

(秋の健診現在)

### 一歳六か月児

部落氏名 保護者  
松代 高沢 紗織 昭夫  
市川登志雄 栄太郎

若井 晃 好平  
重野 雄介 孝雄

池之畑 山岸 玲子 正孝  
市川めぐみ 淳士

犬伏 山本あゆみ 浩  
孟地 柳 あゆみ 芳夫

芋島 柳 さをり 康太郎  
田野倉 斉藤 恒輔 文明

寺田 中沢 謙太 元市  
儀明 小堺 重明 清春

室野 高橋 勇貴 剛  
若山 修一 淳

大和田原 中沢 政文 実  
松代 柳 太志 護

二歳児  
松代 柳 太志 護  
関谷 絵梨 靖  
小堺 拓侑 隆至  
柳 紗千香 雅樹  
関谷 紗智 友美  
関谷 綾 常夫  
相沢 健太 勇  
菅刈 裕太 二郎

# 地域を拓く村づくり まちづくり青年広場

に参加して

桜 沢 正 一 (松代)

三日間の研修で感じたことを書きたいと思います。

○青年活動の転換期

昔と違い、今は若者が楽しめるものがあふれている(スポーツ・娯楽・レジャー・公共施設、飲食店、デパート・百貨店、ホビー商品等)し、所得の増加、道路・交通網の発達、車の普及による行動範囲の広域化により、青年活動に魅力を感じない(参加しない)ばかりか、青年団という名前そのものを嫌っている。そのイメージを変えるため、新しくネーミングをしたり、解散して新しいサークル(スポー

ツ、趣味、職業、地域など)をつくって、同じ目的を持つ仲間を集め、自分・若者・地域のための活動をするというように変わってきた。これは都会、田舎に関係なく全体的な流れになってきている。

○目標を持つことが大切

青年活動は、目標を持ちその目標を達成することが評価されることにつながるし、挑戦することが若さだと思う。失敗を恐れず何でもやり、何にでも挑戦することのことができることが、若者の特権だと思いますが、背伸びをせず、できることからやると

いうことを忘れてはいけないうと思う。

○利用できるものは利用する

行政は、頼るものではなく利用するもの。自分、青年、サークルの意見を言い、相手の意見も聞き、お互いに協力・信頼し、利用する時は思いっきり利用する。(決して悪い意味ではありません)行政に限らず、団体、仲間、施設、広報紙などを利用し、協力もしていくべきだと思う。

○その他

- ・息詰まったら原点に帰れ。
- ・女性が入りやすい活動を取り入れる。

- ・十代、二十代前半の人の意見を大切に。

- ・遊び感覚を大切に。

多くの意見が出た中で、いろいろ考えることがありました。うまく書けませんでした。ペー

ージの都合もありますのでまとめたいと思います。

地域を拓くには、自分が地域を愛し、先輩・後輩(子供からお年寄りまで)とのつながりを持つことが大切であり、それにはまず自分から参加し、自分を変えていき周りを変えていく。自分が変わらさずして周りは変わらない。自分にやる気があるかないか。このやる気こそが地域を拓く原点だと思います。



▲新潟県の代表全員で佐渡おけさを披露。一番右側が桜沢さん。

田 沢 市川 麻美 健司	蓬 平 若井 純 君男	蒲 生 東城健一郎 浩	儀 明 小堺 祐希 義輝	室 野 齊木 千里 成一	峠 牧田 和成 博	二歳六か月児	清 水 秋山 広志 正行	蓬 平 小堺 典子 健一郎	三 歳 児	松 代 関谷 亮太 正利	高野 裕貴 武	千 年 黒田 彩 広幸	柳 鮎美 信夫	佐藤 将吾 正男	池田 勇輝 正明	三歳六か月児	松 代 小野 瑞貴 昌光	出村 幸恵 豊	田野倉 齊藤 裕太 一良	寺 田 中沢 恭子 元市	四 歳 児	松 代 五十嵐里花 保	黒田 侑 広幸	太 平 相沢 美花 勇	田 沢 市川 美樹 幹夫	蓬 平 小堺 里志 賢一	室 野 齊木 智美 成一
--------------	-------------	-------------	--------------	--------------	-----------	--------	--------------	---------------	-------	--------------	---------	-------------	---------	----------	----------	--------	--------------	---------	--------------	--------------	-------	-------------	---------	-------------	--------------	--------------	--------------

上石巖杯争奪クロスカントリースキー大会

青空のもと  
570人が  
技術  
体力  
を競う

この時季としては珍しく好天に恵まれた一月二十六日、小学生を対象とした第6回上石巖杯争奪「松代町クロスカントリースキー選手権大会」が、町クロカンコースにおいて開催されました。

今回は、昨年他界された上石巖さんを偲ぶ追悼大会となりましたが、上中越地区から昨年より二校多い三十九校(中学校七、小学校三十二)、約五百七十人

(昨年比約七十人増)の参加があり、追悼にふさわしい盛大な大会となりました。

また、今年から体力差を考慮し、中学一年(男・女)と小学四年(男・女)の四種目を新たに設け、低学年でも参加しやすい大会となっています。この新種目の優勝杯の購入には、昨年上石さんのご遺族よりいただいた寄付金が充てられています。種目及び結果は次のとおりです。



10キ 中学生男子1年

一位 山岸孝史(安塚中)

28分31秒

⑥高橋真治(松代中) 35分49秒

⑦小堺淳史(松代中) 37分20秒

⑨宮沢直樹(松代中) 38分48秒

10キ 中学生男子2・3年

一位 北島稔一(安塚中2)

28分25秒

⑦若井由和(松代中2) 30分10

5キ 中学生女子1年

一位 俵山ひとみ(六箇S.C.)

16分00秒

④高橋陽子(松代中) 17分57秒

⑧小堺あゆみ(松代中) 20分23

秒

5キ 中学生女子2・3年

一位 竹内雅子(松之山中3)

15分50秒

5キ 小学生男子4年

一位 村山卓也(松里小)

18分02秒

⑬佐藤剛史(奴奈川小) 22分26

秒⑭小堺隆志(奴奈川小) 22分

39秒⑰柳大輔(孟地小) 23分16

秒⑳池田渉(北山小) 24分57秒

5キ 小学生男子5・6年

一位 駒村俊介(妙高南小6)

15分47秒

⑫佐藤茂樹(奴奈川小6) 17分

33秒⑰田辺一幸(蒲生小6) 19

分27秒⑲高橋守(奴奈川小5)

19分37秒⑳宮澤和也(松代小6)

19分50秒㉑小堺豊(蓬平小6)

19分52秒

3キ 小学生女子4年

一位 高橋佳代(松里小)

12分55秒

⑱田辺祐美(蒲生小) 16分42秒

⑲柳ちひろ(孟地小) 17分00秒

⑳小嶋真弓(孟地小) 17分16秒

㉑柳 良美(孟地小) 17分24秒

㉒高橋美津子(苧平小3) 18分

39秒

3キ 小学生女子5・6年

一位 徳永郁美(六箇S.C.)

10分40秒

㉓関祥枝(奴奈川小5) 12分49

秒㉔西潟幸子(奴奈川小6) 12

分58秒㉕小松千恵美(奴奈川小

5) 13分14秒㉖井上さやか(蒲

生小6) 13分35秒㉗井上奈緒子

(蒲生小6) 13分41秒

㉘山本拓志(孟地小) 25分06秒

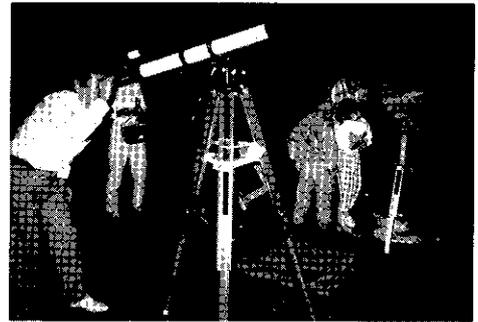
星空のきれいな街

# 全国第10位に

環境庁が行っている全国星空継続観察（スターウォッチング ネットワーク）で、当町の星空が全国（四十五道府県、二百四団体参加）10位になりました。観測地点は清水の生涯学習センターで、カラースライド写真から星の等級（明るさ）を算出し、

順位が決められています。ちなみに1位は岩手県の岩泉町で21・7等級、当町は21・4等級となっています。（全国平均20・1等級）  
晴れた夜には、あらためて全国10位の星空を眺めて見てはいかがでしょうか。

星を観察する参加者



## 上越スキー選手権大会

# 村山梢絵さん（松小四年）大回転優勝



糸魚川市で開催された上越スキー選手権大会（1月9～11日）で、松代小学校四年の村山梢絵さんが「大回転小学生女子の部」で見事優勝をいたしました。  
この大会は「出場できるだけでもすごい」といわれるほど県

内でもレベルが高く、その中の高学年を相手に優勝したことは大変価値のあるものと言えます。また、回転でも三位入賞をしていますので、今後がますます楽しみです。頑張ってください。

## 松代高校

## 県高校スキー大会

# 男子リレーV2

松代高校のスキー部が津南町のマントパークで開かれた県高校スキー大会の男子リレー（距離）で二年連続優勝したのを始

め、今年も大活躍をしています。二月にインターハイなどもありますので、詳しい結果は3月号でまとめてお知らせ致します。

## 松代大相撲

まちかげ  
メナツヘ

このコーナーの写真は差し上げますので、広報紙までお申し出ください。皆さんの撮った家族等の写真も掲載しますので、お気軽にお寄せください。





# ふる里の思い出

樋口エツ子



同級生との山菜採りで（田野倉地内）  
左端が樋口さん（横浜市在住 松代九左工門出身） 右から関谷アイさん、鈴木千恵子さん、西正トミさん、斉藤伴子さん

私が都会に来て、一番思い出すのがふる里のお正月でした。三十一日は午前中に仕事を全部かたずけて昼前に風呂に入り、家族そろって年神様をいただき、ごちそうを食べる。町内そろっての正月が出来ること、都会にはそれがありません。夜遅くまで仕事に追われている人達を見るにつけ思い出します。

最近では雪も少なく、小正月の行事、鳥追いの「ドウネンボ」を作る人もいないとか。同級生や友達同志で、寒さも忘れ堀り起こす雪の中から土が見えた時のあの喜びは、雪国でしか味わえない思い出です。

今は冬でも車が通り、出稼ぎの人達も安心して帰省出来るが、犬伏から山の峰づたいに名ヶ山までの間、迎送隊の通った後を一足ごと確かめながら歩いたのも、つい最近のことのように思えます。天気の良い日にはすばらしい景色も、風吹の時など谷底から舞い上がる粉雪で息も出来ない程。道は消え、竹竿の先に赤い布をつけた印を頼りに、腰まで埋まりはいずりあがつて又歩く。帰省のたびに山を見ながら思い出します。

東京松代会の皆さんへ  
住所が変わった場合、お手数ですが「松代町役場広報係」までご連絡ください。ご連絡がない場合は、広報が届かなかったり遅れたりすることに  
なりますので、必ずお願いします。  
松代町役場広報係  
☎〇二五五九（七）二二二〇  
内線四三番

城下に出陣太鼓が鳴り響く  
戦国の雪国気分満喫！  
越後まつだい冬の陣  
3月14日（土）開催  
15日（日）  
雪国ならではの楽しい催し物いっぱい…  
ご家族連れでどうぞ！！



外孫の笑顔嬉しき三ヶ日 立石  
 除夜の鐘聞きつつまつる屋敷神 枯水  
 神木に太鼓ひびきて初詣 静舟  
 遠富士の雪の眩しき今朝の春 たつお  
 ほのぼのと希望ふくらむ福寿草 八千代  
 厄落し大口ソクを奉納す と志

読み初に取りし町史の重きかな 淡水  
 出稼の人も戻りて年始会 公鳴  
 少雪に先ずジョンノビと礼者来る 善一  
 やや早く店終いして初句会 昌弘  
 六年ぶり一家揃って年を越す とし子  
 初詣今年も幸を祈りつつ 一元  
 山菜も入れて七種粥の膳 去水  
 袖無しを脱いで手に持ち立話 紅茶  
 消しゴムのくずの目につく炬燵かな 世香  
 新しき文鎮しかと筆始め 六花

箱膳の昔ありけり年迎う 耕山  
 座すこともなく妻賀客もてなせり 泥水  
 戯れし瑕痕深き障子貼る 翔山  
 門出でて元朝一歩ねんごろに 月日  
 還暦にたたら踏みたし年の暮 山葉  
 蔭膳もなく迎えたる今朝の春 折人  
 初明り軒より雪の落つる音 鐵堂  
 食うだけの百姓となり初湯かな 耕人  
 子の嫁の雪下駄の緒の濃紅 龍峰

※しづみ俳句会二月例会  
 二月三日(月) 夜七時  
 佐藤公鳴氏宅

※蒲生俳句会二月例会  
 二月二日(日) 后一時  
 蒲生公民館

文芸



しづみ句会

蒲生句会

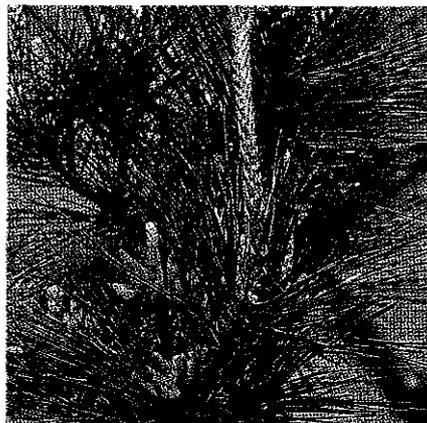
庭の草木

アカマツ(マツ科)

本州、四国、九州、朝鮮半島に分布する。

幹が上部では赤褐色、老樹になると下部は暗赤褐色になる。

アカマツによく似たクロマツは



海岸に沿って多く見られ、アカマツはむしろ内陸に多い。東北地方では宮城県の松島のようにクロマツにかわってアカマツが海岸まで進出している所もある。クロマツがオマツ(男松)と云うのに対して、アカマツをメマツ(女松)と言う。

有段を目指して

詰将棋

出題 八段 北村昌男  
 ●ヒント三玉が一二に入ったときの対策は、10分で3級、5分で初段。

持駒 飛金金

6	5	4	3	2	1
	垂			垂	
		角	王	皇	
		歩			將

詰将棋正解 <3王、同玉、3回飛、2王、3飛成、1二王、1垂、同玉、2一垂まで9手詰め。3回に「解」を打ちか正解ですが、3回に打つては1四王とかわされて失敗。3王に①1二王なら1垂、同玉、3王なり、3回角成で詰みます。

# 冬の陣の お知らせコーナー

## もう気分は冬の陣

### 雪上アトラクション 参加団体募集

日時 平成4年3月15日(印)  
午前10時より  
会場 町民グラウンド内  
特設雪上ステージ  
問い合わせ及び申し込みは  
松代町公民館 石口まで  
TEL 7-2301

寄付

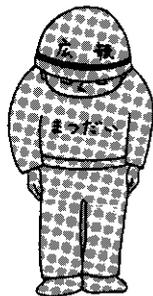
## 大歓迎

金品を問いません。お願いでき  
る方は下記へご連絡ください。  
越後まつだい冬の陣実行委員会  
☎02559-7-2220

### 雪上みこし 生き/生き/合戦

#### 参加チーム募集

日時 3月14日(土)午後7時30分  
(神輿の持ち込みは午後6時)  
会場 町民グラウンド(冬の陣会場)  
条件 1チーム4人以上  
表彰 総合優勝1チームには豪  
華賞品、金一封  
全参加チームにも賞品、  
金一封を贈呈  
申し込み期限 3月6日(金)  
申し込み先  
越後まつだい冬の陣実行委員会  
☎02559-7-2220



お願いばかりで  
恐縮します。

TEL 7-2234

布施 満 男 まで

(日歌研認定歌謡教室)

松代、中屋工業所

問い合わせ及び申し込みは

呈させていただきます。

出場者全員に記念メダルを贈

ファイを、他に特別賞

表彰1位から三位にはトロ

会場1町民グラウンド内

特設雪上ステージ

午後3時30分より

日時1平成4年3月14日(土)

ってご応募下さい。

り募集いたしますので、ふる

きり歌って下さい。左記によ

雪上特設ステージで思いっ

### 出場者募集

#### 雪上カラオケ大会

# 加入者の皆さんへ

## 医療費の **一部負担金** は 医療機関の **窓口** で

平成4年4月1日 診療分から

### 上手な受診のしかた

<p><b>1</b> 手ぎわよく、要領よく症状の説明をすること。</p> 	<p><b>5</b> 費用については遠慮せずに相談すること。</p> 
<p><b>2</b> うるさく注文をつけないこと（おやみにクスリなどを欲しがらないこと）。</p> 	<p><b>6</b> 不審なことははっきり聞くこと。</p> 
<p><b>3</b> 自分勝手な判断で治療をしないこと。</p> 	<p><b>7</b> お医者さんに対する礼儀を十分わきまえること。</p> 
<p><b>4</b> お医者さんを信頼すること。</p> 	<p><b>8</b> 保険証はかならず持参すること。</p> 

国民健康保険法の改正により、平成四年四月一日から「医療費の一部負担金」は、病院などの医療機関の窓口でお支払いいただくことになりました。

現在の役場での一部負担金の徴収制度は、平成四年三月診療分で廃止いたします。（役場での徴収は二カ月遅れとなるため、二月、三月診療分は嘱託員を通して四月、五月に徴収されます。従って四月、五月は二カ月分ずつ徴収されるような形となりますが、ご理解をお願い致します。）

原則的には、一部負担金を全額医療機関の窓口で支払い、後日（約二カ月後）、役場の国保の窓口で高額療養費の支給を受けることとなります。しかし、入院や手術などで一部負担金が高額で払えない場合がでてきます。この救済処置として、「高額療養費の受領委任払い制度」

### 一部負担金が 高額な時は？

があります。この制度を利用しますと、高額療養費の一部負担限度額（現行六万円）を医療機関に支払えば済むこととなります。ただし、手続きや医療機関によっては利用できない場合もありますので、医療機関の窓口、若しくは役場の国保窓口でご相談ください。

退職者医療制度の該当者も、国保加入者と同じ取り扱いとなりますのでご承知ください。

不明な点、詳細は  
役場 国民健康保険係へ

**2月は「相続登記は  
お済みですか月間、です  
相続登記の無料相談**

新潟県司法書士会では、今年度も2月1カ月間を「相続登記はお済みですか月間」として無料相談を実施しております。

親がなくなり、土地や家屋などを相続しても登記はつい忘れがちです。相続登記は何時までしなければならないとの定めはありませんが、しかし時間が経過しますと、相続人が続けて死亡したりして相続関係者が増えたり、また書類の取り揃えやその他で複雑になりがちです。

面倒だ、縁起でもない、費用がかかると放置しないで、トラブルを起こさないためにも、相続登記は早目にするをお勧めします。

2月1日から2月29日までの1カ月間、相続に関しての無料相談を行っています。最寄りの司法書士事務所へ、是非お気軽

にご相談ください。

また、毎週水曜日の午後1時30分から4時まで、新潟県司法書士会館(新潟市古町通13番町)でもご相談に応じております。

詳しくは、新潟県司法書士会(電話025-228-1589番)へ

**高田南城高等学校  
通信制課程生徒募集**

◆応募資格

- ・平成4年3月に中学校もしくはこれに準ずる学校を卒業する見込みの者
- ・中学校もしくはこれに準ずる学校を卒業した者
- ・中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

\*年齢・性別を問わない

◆願書の提出

平成4年2月20日(木)～  
4月10日(金)午後4時まで

◆お問い合わせ

高田南城高等学校  
☎0255-23-7672

**ふれあい広場'92**

**Naeba  
SKI Dancing Tour**



粉雪の舞う白いハイリゾートですてきな思い出をつくりませんか!

1. 日 時 平成4年3月28日(土) 1:30pm 出発  
～29日(日) 7:00pm 解散予定
2. 集合場所 松代町総合センターへ午後1時にご集合ください。
3. 主催 松代町公民館
4. 宿泊先 Naeba FUKUJUSO ☎0257-89-3672  
(苗場国際スキー場 & 浅貝スキー場)
5. 内容 ・ナイタースキー・コンパ・ディスコ・ふれあいスキースクール
6. 対象 一般青年を対象とします。
7. 負担金 8,000円(1泊2日、3食付)  
貸しスキーをご希望の方は、1,500円プラスになります。
8. お申し込み 3月19日(木曜日)までに、松代町公民館へご連絡ください。詳しい資料をお送り致します。

東頸城郡松代町大字松代2095

松代町公民館

☎02559-7-2301 FAX02559-7-3905

よろしくみてねっ!!

柳 健太くん  
4歳  
犬伏 さんねん  
(犬伏保育園)

富沢 えみちゃん  
5歳  
小荒戸 いちいん  
(松代保育園)

**上越テクノスクール  
平成4年度 生徒募集**

◆募集科目

○A事務科  
ホテルビジネス科

◆応募資格

- 1 平成4年3月高等学校卒業予定者
  - 2 高等学校卒業業者で概ね30歳未満の方
- \*詳しくは、☎0255-23-7821までお問い合わせください。

**高田高等職業訓練校  
平成4年度 訓練生募集**

1. 訓練科目

コース名	期 間
管理監督者	H4.3～(5日*2H)
電気工事士	H4.4～H4.7
2級建築士	H4.4～H4.9

2. 定員 10名～20名
3. 申込期間 各科講習開始2週間前
4. 問い合わせ 高田高等職業訓練校  
☎0255-23-2690

# お知らせ

## ホームヘルパー募集 (家庭奉仕員) 松代町社会福祉協議会

**募集人数** 女性1名  
**募集条件** 40歳未満  
 要普通免許  
**仕事内容** 在宅老人の身の回りの世話等  
**給与** 12万円程度  
**賞与** 年2回  
**休日** 日曜・祝祭日・年休有  
 (土曜は半日)  
**福利厚生** 社会保険、厚年有  
**採用年月日** 平成4年4月1日  
**申し込み期限** 2月29日正午  
 ※申し込み用紙・お問い合わせ  
 役場 福祉係へ (☎7-2220)



## 職員募集 国立高田病院

**募集職種等**  
 助産婦 1名  
 看護婦(士) } 若干名  
 准看護婦(士) }  
 以上職種三交替勤務 宿舎完備  
**問い合わせ** 〒943  
 新潟県上越市南高田町6-9  
 国立高田病院・総看護婦長室  
 又は、庶務係  
 電話0255-23-2131(代)

## 町内将棋大会

**とき** 2月16日(日)  
 午前9時から  
**ところ** 松代町総合センター  
**参加料** 500円(昼食・賞品代含む)当日徴収  
**参加資格** 町内在住、又は勤務先を有する者  
**申込先** 町公民館☎7-2301  
 14日(金)までに



## 町内囲碁大会

**とき** 2月23日(日)  
 午前9時から  
**ところ** 松代町総合センター  
**参加料** 500円(昼食・賞品代含む)当日徴収  
**参加資格** 町内在住、又は勤務先を有する者  
**申込先** 町公民館☎7-2301  
 21日(金)までに



## 新潟県電気機械器具製造業最低賃金

**日額** 4,785円  
**時間額** 599円

## 新潟県自動車小売業最低賃金

**日額** 4,745円  
**時間額** 599円

## 赤い羽根共同募金実績報告

**目標額** 1,302,000円  
**実績額** 1,341,113円  
**達成率** 103%

昨年10月から3カ月間にわたり実施いたしました共同募金運動は募金目標額を上回るご寄付をいただきました。

このようなたくさんの方の募金を集めることができましたのも、住民のみなさまの温かいご理解とご協力の賜ものと厚くお礼申し上げます。

また、募金推進のため、嘱託員さんはじめ婦人会並びに松代小学校児童の方々からご奉仕いただき、誠にありがとうございました。

みなさまから寄せられた募金は県の共同募金会へ全額送金いたします。県ではそのうち定率分を差し引いた金額を松代町社会福祉協議会に配分いたしますが、この配分金は平成4年度の事業費として有効に役立てられることになっております。

目標額に達する成果で、募金運動を終了させていただいたことについて、改めて多くの方々の善意に心から感謝申し上げます。

ご協力いただき  
 ありがとうございました。

## NTTからののお知らせ

平成4年3月2日(月)から、電話に関する注文・問い合わせ等をお受けする受付時間を、次のとおり変更させていただきます。

	平日	土曜日
現行	8:30 ~17:00	8:30 ~12:30
変更後	9:00 ~17:00	9:00 ~12:30

本件に関するお問い合わせ  
 ☎0120-492949

戸籍の窓

(12月26日～1月25日受付)

げんきな良い子に(出生)

若井拓哉<sup>たくや</sup> 君男・エディタ<sup>さん</sup>  
 (2男・蓬平・松兵エ)  
 関谷健太<sup>けんた</sup> 信一郎・正美<sup>さん</sup>  
 (2男・松代・伴次郎)  
 関谷賢悟<sup>けんご</sup> 悟・牧子<sup>さん</sup>  
 (長男・松代・芳美屋)

ご冥福を祈ります(死亡)

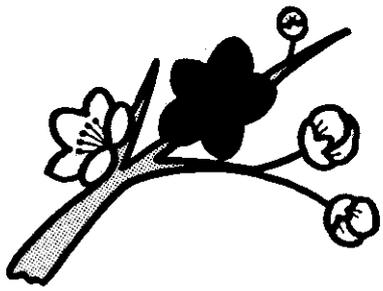
宮澤タケ<sup>さん</sup> 79歳  
 (松代・みなみ)  
 中村ツマ<sup>さん</sup> 80歳  
 (蒲生・はやし)  
 柳寅一<sup>さん</sup> 82歳  
 (松代・三ツ井屋)

※この欄に掲載を希望されない方は、届出の際に戸籍係にお申し出ください。なお、掲載は住所のある方のみです。

ことわざ

※愛多ければ憎しみ至る  
 愛と憎しみの関係は表と裏のようなどころがあって、一方で特別に目をかけられかわいがられると、他方ではかならず人から憎まれるものだという事。

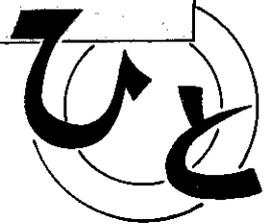
※相碁井目  
 囲碁にも互角の腕前の人(相碁)もあれば碁盤の目に印した九点に最初から石を置かねばならないほど弱い人もるように、同じことをするにしても人によって腕前の差がはなはだしいものだという事。



▼昔から「三つ子の魂百まで」とか「ばかは死ななきや直らない」とかいわれていますが、「おっちゃんこちよい」にもこのことが当てはまるようで、先月号でいくつも校正ミスをしてしまいました。紙面も拡大しましたが、ミスも拡大してしまつたようです。▼ミスを発見した時は、当初の「穴があつたら入りたい」という気持ちだが、時間がたつにつれ「人間誰しも間違いがあるさ」と開き直り、最後には「間違ひ探しクイズでも出そうか」と厚かましくなつてしまふのがいつものパターンです。▼広報係をしていると紅顔が、だんだん厚顔になるようで心配になります。あまり厚くならないうちに係を替わりたいものです。「厚顔は生まれつきだよ」と言う声はどこからか聞こえてきそうな・・・。

▼お詫び▲先月号5頁の儀明小 小堺美紀さんは蓬平小の誤りです。訂正してお詫び致します。

一年を顧みて



布施直美<sup>さん</sup>  
 (松代)

松代を離れ五年、去年三月に戻って来ました。  
 私は五年前、自分の存在が疎ましく思え、松代から離れることで今までは違った何かを期待し、上越の定時制高校へと進学を決めました。期待と不安とが交錯した気持ちのまま、学生生活+アルバイトという生活がスタートしました。  
 それは時間に追われながらのハードな毎日、あつという間の四年間でしたが、その中で数多くの人と出会えたことは、私にとって大変プラスになりました。  
 そして、これから自分の希望していた道に進むことが出来ると思つていた矢先、体調を崩してしまい、松代で休養をとつていたとき、松代に戻る事などが、考えてもいなかった私でしたが、

新たに松代の良さを知り、松代に戻ることを決意しました。  
 今は、心温かい方々に囲まれ、役場の産業企画課で働かせていただいています。  
 これからも、「見ざる、言わざる、聞かざる」などとは言わないで、今まで以上に数多くの人との出会いを大切に、視野を広げていきたいと思つています。

編集後記

男	2,538人	(+1人)
女	2,587人	(-5人)
計	5,125人	(-4人)
世帯数	1,516世帯	(-1世帯)
出生	3人	死亡 4人
転入	2人	転出 5人
(4年1月末日現在)		
人口の動き		

1992 No.387  
 2月号  
 平成4年2月10日  
 (毎月1回発行)

発行/松代町役場総務課

〒942-15 新潟県東頸城郡松代町大字松代3252番地1  
 ☎02559(7)2220 F A X 02559(7)2526